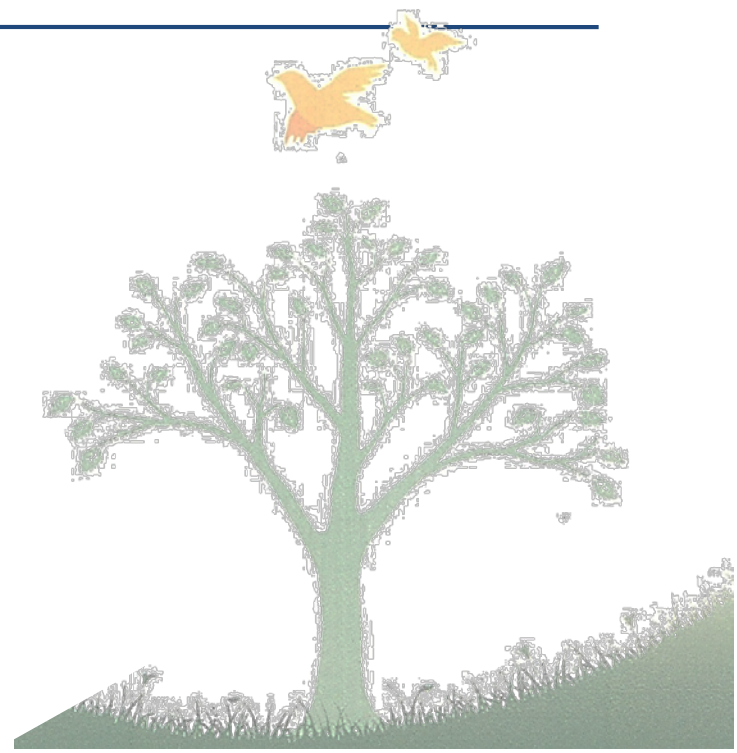


# 長浜米原地域医療支援センター事業報告2017

---

専門員 今井 享子  
池野さち子

事業内容の詳細はホームページに掲載しています  
<http://www.chiikiiryou.com>



## 在宅医療・介護連携推進事業の8事業

◇具体的な8つの取り組み内容◇ 長浜市・米原市から（イ）（ク）以外を受託

ア

- 地域の医療・介護資源の把握

イ

- 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討→→行政

ウ

- 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進（医師会と共催）

エ

- 医療介護関係者の情報共有の支援

オ

- 在宅医療・介護連携に関する相談支援

カ

- 医療・介護関係者の研修

キ

- 地域住民への普及啓発

ク

- 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携→→行政

# (ア) 地域の医療・介護資源の把握

H29.7ホームページをリニューアル

(第3回) 診療所と訪問看護ステーションの機能を再調査し10月にHPに公開

～同意を頂いた34診療所と16訪問看護ステーションの機能を情報提供～

所在地



電話番号 0749-65-2125

診療科目 内科・小児科・リハビリテーション科

診療時間

|             | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 9:00~12:00  | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | - |
| 15:00~18:00 | ○ | ○ | ○ | - | ○ | - | - |

専用駐車場 〇

患いでの受診 〇

在宅医療 (訪問診療) に関するもの

|                 | 在宅医療     | 在宅での看取り対応 |
|-----------------|----------|-----------|
| 訪問 (往診) 診療可能な日数 | 4/週      | 〇         |
| 末期点滴管理          | 〇        | 〇         |
| 中心静脈栄養管理        | ポートであれば可 | 〇         |
| 担当看護への参加        | 〇        | 〇         |
| 在宅患者の緊急対応       | 日中 〇     | 夜間 〇      |
| 指示書の記入          | 訪問看護 〇   | 薬剤師 〇     |

※この情報は、当支援センター独自で調査し、同意をいただいた診療所の情報のみ掲載しております。  
※状況により、対応が異なる場合がありますので、詳しくは診療所へ直接ご確認ください。

在宅で何ができるか？  
当センター独自で調査

診療所と  
訪問看護の  
機能

訪問看護ステーションの詳細情報

平成29年4月1日 現在

訪問看護ステーション

|        | 火           | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 土曜日の訪問受け入れ人数は、平日に比べ少ないです。24時間緊急時対応体制をとり、祝日の訪問は可能です。 |
|--------|-------------|---|---|---|---|---|-----------------------------------------------------|
| ～17:30 | ○           | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 24時間緊急時対応体制をとり、祝日の訪問は可能です。                          |
| 24時間体制 | ○           | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 24時間体制                                              |
| 訪問エリア  | 旧長門市 〇      |   |   |   |   |   | 旧伊予郡 ×                                              |
|        | 旧伏見町・旧成井町 〇 |   |   |   |   |   | 旧米原町・旧江町 〇                                          |

医療的ケア

|      | 呼吸器の管理  | 気切開切の管理 | 痰の吸引 | 在宅での管理  | 褥瘡の管理 | 人工膀胱の管理 | 胃ろう管の管理     | チューブ交換 |
|------|---------|---------|------|---------|-------|---------|-------------|--------|
| 〇    | 〇       | 〇       | 〇    | 〇       | 〇     | 〇       | 〇           | 〇      |
| 静脈点滴 | 高カロリー輸液 | ポート管理   | 経管栄養 | インスリン注射 | 血糖管理  | 在宅看取り   | 疼痛管理 (モルヒネ) | リハビリ   |
| 〇    | 〇       | 〇       | 〇    | 〇       | 〇     | 〇       | 〇           | △      |

特 徴

理学療法士を配置し、訪問リハビリテーションを提供しています。また、法人の作業療法士・理学療法士と連携し、リハビリテーション看護の強化を行います。  
法人が運営する特別看護老人ホーム4施設との連携により、短期入所中の当ステーション利用者の訪問看護を提供しています。

※この情報は、当支援センター独自で調査し、同意をいただいた訪問看護ステーションの情報のみ掲載しております。  
※状況により、対応が異なる場合がありますので、詳しくは訪問看護ステーションへ直接ご確認ください。

Copyright© 2013 長浜市医療介護支援センター All Rights Reserved.



## 長浜米原地域医療支援センター

[トップページ](#) > [生活医療・介護の資源情報](#) > [居宅介護支援事業所一覧](#)

### 居宅介護支援事業所一覧

平成29年4月1日 現在

#### 旧長浜市

| 事業所名                                   | 郵便番号     | 所在地           | 電話番号    | FAX番号   |
|----------------------------------------|----------|---------------|---------|---------|
| ケアマネージメントセンター・ライフ長浜                    | 526-0043 | 長浜市大茂町1276    | 65-5597 | 68-0887 |
| けあカフェあんど                               | 526-0044 | 長浜市下坂町200-1   | 68-4000 | 68-4010 |
| アンタレスケアプランセンター                         | 526-0828 | 長浜市加田町3360    | 68-4113 | 68-4118 |
| ケアプランつどい                               | 526-0823 | 長浜市東郷町874-2   | 57-6777 | 57-6778 |
| ケアプランセンターおづみ                           | 526-0821 | 長浜市本庄町700-1   | 68-2222 | 68-2244 |
| なないろケアプランセンター                          | 526-0835 | 長浜市幸町28       | 53-4324 | 53-4325 |
| ケアプランセンターえんじゅ長浜                        | 526-0835 | 長浜市幸町410-1    | 63-7772 | 63-7797 |
| ニチイケアセンター六軒                            | 526-0042 | 長浜市膳町452      | 64-5022 | 64-5025 |
| オリーブケアプランセンター                          | 526-0031 | 長浜市八幡町210-6   | 64-1303 | 65-6131 |
| ケアパートナーヨシイ                             | 526-0835 | 長浜市幸町410-1    | 63-7772 | 63-7797 |
| ケアプランセンターりぶる                           | 526-0835 | 長浜市幸町410-1    | 63-7772 | 63-7797 |
| 西部ケアプランセンター                            | 526-0835 | 長浜市幸町410-1    | 63-7772 | 63-7797 |
| ケアプランセンター結                             | 526-0835 | 長浜市幸町410-1    | 63-7772 | 63-7797 |
| むねこ介護ユナース株式会社 長浜営業所                    | 526-0835 | 長浜市幸町410-1    | 63-7772 | 63-7797 |
| 居宅介護支援事業所 すずらん                         | 526-0835 | 長浜市幸町410-1    | 63-7772 | 63-7797 |
| 田中ケアサービス株式会社 長浜支援センター                  | 526-0835 | 長浜市幸町410-1    | 63-7772 | 63-7797 |
| おきほらケアサポート                             | 526-0835 | 長浜市幸町410-1    | 63-7772 | 63-7797 |
| ニチイケアセンター湖北                            | 526-0804 | 長浜市加田町886     | 68-1896 | 64-1899 |
| ケアプランセンターふれあい                          | 526-0014 | 長浜市江分田町528-21 | 63-0050 | 64-2229 |
| 社会福祉法人長浜市社会福祉協議会<br>ほのぼのケアプランセンター第1事業所 | 526-0015 | 長浜市神保町288-1   | 65-8267 | 65-8266 |

#### 旧東浅井郡

| 事業所名 | 郵便番号 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 |
|------|------|-----|------|-------|
|------|------|-----|------|-------|



## 長浜米原地域医療支援センター

[トップページ](#) > [生活医療・介護の資源情報](#) > [通所介護（デイサービス）事業所一覧](#)

### 通所介護（デイサービス）事業所一覧

平成29年4月1日 現在

#### 旧長浜市

| 事業所名                                | 郵便番号     | 所在地         | 電話番号    |
|-------------------------------------|----------|-------------|---------|
| ニチイケアセンター六軒                         | 526-0042 | 長浜市膳町452    | 64-5022 |
| プラチナデイサービス                          | 526-0043 | 長浜市大茂町1276  | 68-0100 |
| デイサービス西巻 長浜                         | 526-0047 | 長浜市下坂町80-1  | 57-6454 |
| アンタレスデイサービスセンター                     | 526-0828 | 長浜市加田町3360  | 68-4115 |
| デイハウス きい家                           | 526-0032 | 長浜市南郷町6-10  | 68-1110 |
| デイハウス きい家 はなれ                       | 526-0032 | 長浜市南郷町6-10  | 68-1110 |
| 長浜西部デイサービスセンター                      | 526-0056 | 長浜市加田町19-3  | 65-8353 |
| ツクイ長浜神前                             | 526-0052 | 長浜市神前町11-25 | 68-1725 |
| 田中ケアサービス株式会社 長浜支援センター デイサービス『よつといで』 | 526-0061 | 長浜市加田町148-1 | 68-4180 |
| 社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 ほのぼのデイサービスセンター北部   | 526-0015 | 長浜市神保町288-1 | 65-8270 |
| 七条つどい                               | 526-0817 | 長浜市七条町320-4 | 53-3900 |
|                                     |          | 市東上坂町1000   | 65-6263 |
|                                     |          | 小坂町118-1    | 65-0441 |

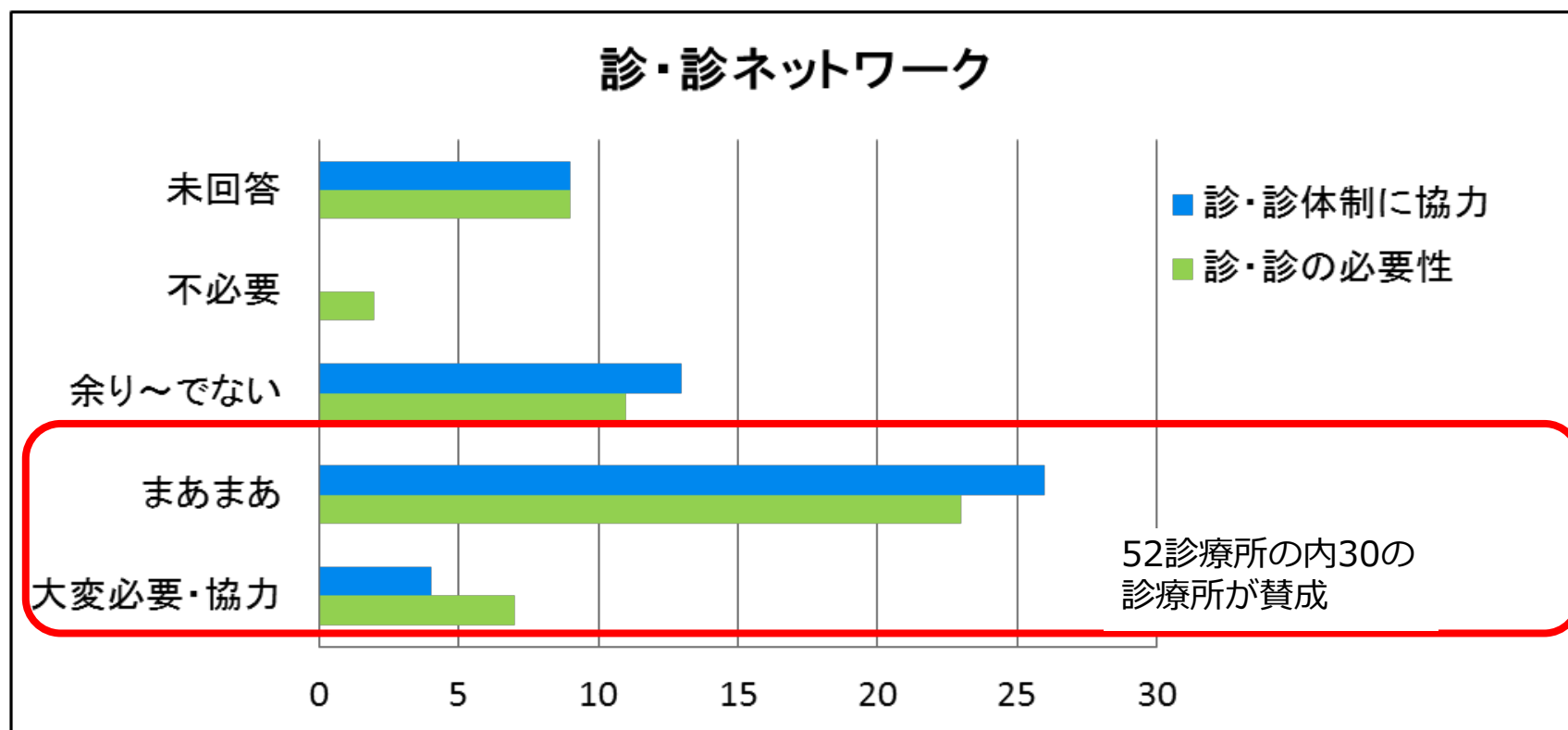
| 所在地       | 電話番号    |
|-----------|---------|
| 市東上坂町165  | 74-8333 |
| 市今井町859-1 | 74-1411 |
| 市内坂町480   | 74-0044 |

|                                    |          |              |         |
|------------------------------------|----------|--------------|---------|
| デイサービスセンターひととき                     | 529-0101 | 長浜市南郷町260-2  | 73-8888 |
| 社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 ほのぼのデイサービスセンター虎姫  | 529-0112 | 長浜市加田町3445   | 73-2656 |
| 医療法人 東川クリニック 通所介護施設 ぽっぽ            | 526-0102 | 長浜市落合町239    | 50-1275 |
| 社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 ほのぼのデイサービスセンターてんつ | 526-0108 | 長浜市龍波町483    | 72-4608 |
| デイサービスセンター青芳                       | 526-0111 | 長浜市川辺町2572   | 72-8311 |
| なごみはる                              | 526-0131 | 長浜市東田町482番地1 | 72-3232 |
| 社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 ほのぼのデイサービスセンター湖北  | 529-0341 | 長浜市越前川氷水1860 | 78-2144 |

介護資源は、地域・サービス別に一覧表を作成  
事業所のホームページにリンクしています  
(PDFで印刷可能)

## (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

診療所機能の再調査と一緒に在宅医療をされている診療所に診療所間の協力体制についてアンケート調査（H29.4.25～5.19）

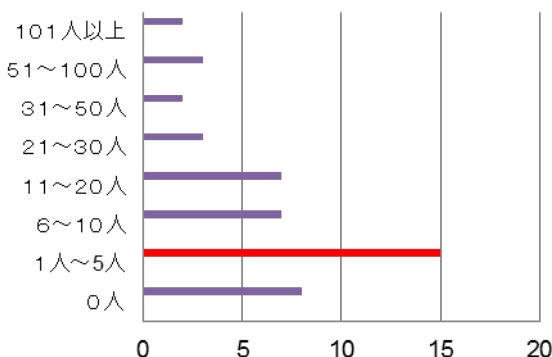


# ○医師会と共催で在宅医療に関する追加アンケート調査 (H30.1.16~1.26)

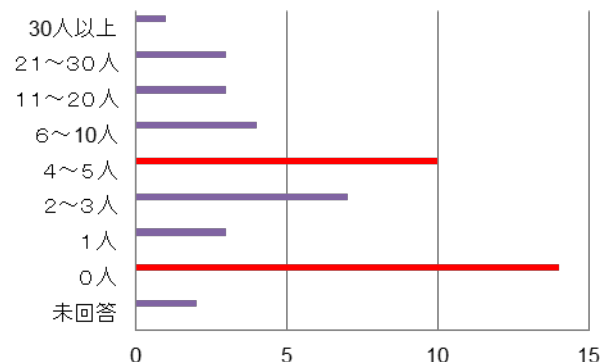
- Q1、訪問診療患者数  
Q2、追加受入可能な患者数  
Q3、受け入れ可能な患者特性  
Q4、年間看取り件数  
Q5、連携する診療所の有無  
Q6、診診連携の必要性（その理由）

|            |                         |        |           |
|------------|-------------------------|--------|-----------|
| 調査実施日      | 平成30年(2018年)1月16日～1月26日 |        |           |
| 内科を標榜する診療所 | 送付数:63                  | 回答数:47 | 回答率:74.6% |

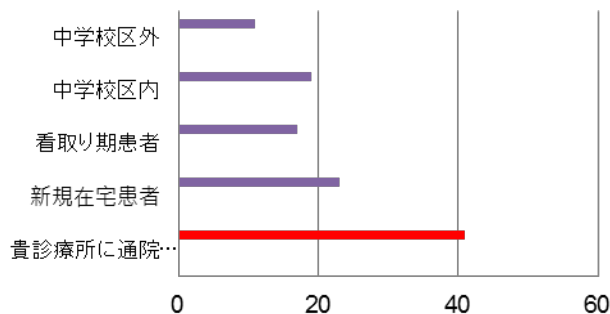
【Q1,現在の訪問診療患者数】



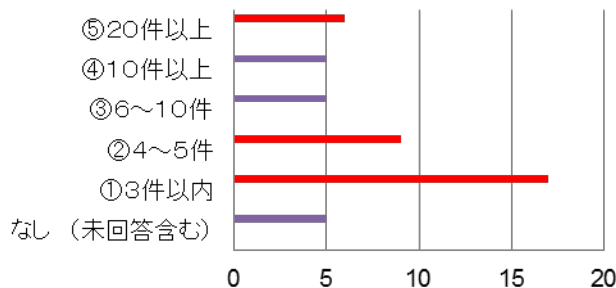
【Q2,受け入れ可能な患者数】



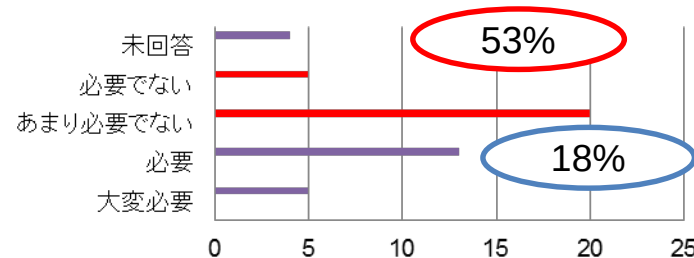
【Q3,受入可能な患者特性】



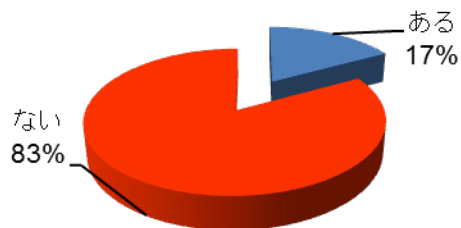
【Q4,年間在宅看取り件数】



【Q5,連携する診療所の必要性】



【Q6,連携する診療所】



|         |                       |
|---------|-----------------------|
| ある : 8  | (内訳) 1件7カ所 2件1カ所      |
| なし : 39 | 時々は無理をお願いしている先生はおられます |

湖北には一人医師診療所が39ヶ所／在宅診療51  
連携がないと医師の負担はさらに増加↑  
戦略★意識改革とシステム化★

# ○岐阜県にある県北西部地域医療センター視察

平成30年3月1日（木） 13:00～15:00

《視察者内訳》 医師2名 行政1名 事務局3名

## お話の中で、先生の「考え方」に共感

◎リスクをチャンスに

対等合併の中でのへき地医療をどうするか

広域合併市の中で、むしろへき地問題が明確化

→議論の対象に

- ・医師不足に加えて医師も高齢化→コメディカルも
- ・へき地医療・地域医療の専門性への無理解・低理解

## 医師不足だからこそ、再編再構築のチャンス！時代が変われば、パラダイムシフト

→システムとして地域医療（へき地医療）を支える方向へ

→医療供給側の考えだけでなく住民と共に地域医療を考える方向へ

→地域で医師等医療従事者を育てる方向へ

○一人医師の欠点：その場や継続的な質の保証や自分の生活自体の質の保証が困難

○複数医師体制の利点

お互いに相談・振り返り・休みの確保・家族との時間確保



複数へき地医療機関を複数総合医で支える形に



# ○在宅医療を担う診療所との懇談会（湖北医師会と共催）

平成30年3月8日（木） 16:30~18:30

参加者 32人

（内訳）医師15人 病院看護師7人 訪問看護師1人 行政5人 事務局4人

～在宅死を希望される看取り期の患者対応について～  
出張等で不在時どうしても往診できない時にどうするか？

《目標》

湖北地域において、患者家族の希望に応じた場所での看取りを実現するために  
かかりつけ医不在時の協力体制が構築できている

《方針》

診診連携システムに賛同する診療所医師等をコアチームとして、基本ルール  
を策定する（戦略：訪問看護ステーションとの連携強化）

《方法》

- (1) 趣旨説明を踏まえて賛同する診療所を調査
- (2) 賛同する診療所との話し合いで現状把握
- (3) コアチームの発足→基本ルールの作成
- (4) モデル運営





## (工) 医療介護関係者の情報共有の支援

情報共有整備プロジェクト委員会ではツールとして淡海あさがおネットを推進  
第2回あさがおネットの利用に関する調査をネット上で実施するが2割程度の利用に留まり第1回の調査と差異はなかった

各構成団体に登録ユーザーに関係なく10人を選定して貰い、追加調査を行った

| 情報共有のツール<br>(複数回答可) | 人数   | ICT利用への意欲           | 人数  | %   |
|---------------------|------|---------------------|-----|-----|
| 電話でのやり取り            | 108人 | 積極的に利用したい           | 34人 | 27% |
| FAX                 | 67人  | <u>機会があれば、利用したい</u> | 84人 | 67% |
| メール                 | 45人  | 余り利用したくない           | 4人  | 4%  |
| 直接口頭で               | 79人  | 利用したくない             | 0人  |     |
| あさがおネット             | 14人  | 未回答                 | 3人  | 3%  |

94%

一步踏み出すための  
「機会作り」が課題

N=125

## プラス意見

## 追加調査

## マイナス意見

- 電話では繋がらない事もある
- 事前情報でスムーズな診療ができ、看護も継続できる
- 急ぎの要件でなければ十分連絡ができ便利
- 電話対応の時間が減り医師に対して、診療時間を気にせず連絡できる
- 画像（褥瘡など）を正確に相手に伝わる
- 時短になる
- 個人情報を守られる
- 文章口頭だけでは情報共有が不十分
- 視覚での媒体として残る
- 使い始めにハードルがある
- 設備の準備が大変そう
- 口頭でのやり取りは主観が入り人によって理解度が違う
- 誰が見ても同じ情報が誤りなく見える
- 前情報でカンファレンス時間が短くなる
- リアルタイムで情報提供ができ対応や治療もスムーズに進む
- 急ぎでない場合は安心して情報交換
- 情報共有が円滑にでき連携が取り易い
- 多職種に一斉配信ができる

- ◆ 地域の全ての患者を網羅できていないのであまり活用性がないと思われる
- ◆ 相手がすぐに画面を見て返事をくれる訳ではない
- ◆ I C T化が苦手→tel/faxの方が簡単
- ◆ 操作方法が分からない
- ◆ ログイン（パスワード）が面倒

### 「ICT促進の障壁」

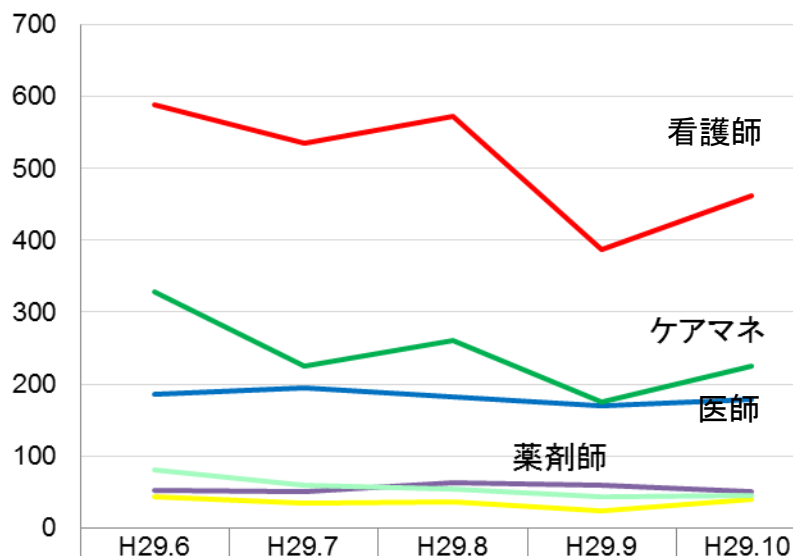
- 情報伝達手段が多様
- 操作方法が複雑→ログイン1回
- 全体普及に至っていない
- 情報キャッチ不足  
→お知らせメールの活用



当センターのHPに登録ユーザー在籍の事業所別一覧表のメニュー追加について業者と相談中

## 湖北地域の実態

月別淡海あさがおネットログイン数



ログイン数は看護師・ケアマネジャー・医師・薬剤師順であるが変動が似ているので4者間で登録チームが形成されているのではないかと、訪問看護師とケアマネジャーの情報共有のツールに有効

～滋賀県医師会のデータから～

登録患者数(生存)

|       | H28. 8 | H29. 10 |
|-------|--------|---------|
| 高島市   | 505    | 607     |
| 長浜市   | 272    | 339     |
| 米原市   | 9      | 12      |
| 東近江   | 77     | 76      |
| 甲賀市   |        | 95      |
| 滋賀県全体 | 1065人  | 1288人   |

職種別登録ユーザー数 364人(湖北)

|          |     |
|----------|-----|
| 医師       | 55  |
| 看護師      | 122 |
| ケアマネージャー | 90  |
| 事務職      | 21  |
| 薬剤師      | 17  |
| PT       | 13  |
| OT       | 4   |
| ST       | 1   |
| 管理栄養士    | 0   |
| 保健師      | 14  |
| 社会福祉士    | 16  |
| 介護福祉士    | 5   |
| 歯科衛生士    | 0   |
| 他        | 6   |

### ○11月26日プライマリーケア近畿地方会

「ICTを活用した当センターの取り組み」を発表。その中で高島市は淡海あさがおネットの登録患者数はダントツであるがその理由を伺うとケアマネジャーが担当した時点で登録チームを作るという事をトップダウンで取り決めているという事だった。湖北では、登録ユーザーなら誰でもチームを作れると啓発しているが、誰がと言う主体がないとシステム的には弱いと感じた。

### ○1月18日：情報共有ツール検討整備プロジェクト委員会

アンケート結果（登録ユーザー360人の内利用は約2割）を踏まえて、各団体の現状と取り組みを発表してもらう。構成員の温度差はあるが意見を共有する事で団体や個の意識づけに繋がった。次年度は各団体の目標に情報共有の取り組みを掲げて頂く。「誰がユーザーなのか分からない」という意見から、登録ユーザーの事業所をHPにメニュー追加する事を業者と相談中。

### ○2月15日：ながまいネット研究会 話題提供：当センター担当（57人参加）

- ・情報共有にICTを利活用しましょう（当センター専門員）
- ・あさがおネット 動画を用いた情報共有（長浜市訪看ST 理学療法士）
- ・びわ湖メディカルネットとの連携、淡海あさがおネットとの統合に向けて（赤十字病院 楠井先生）  
その後、情報交換会・発表 →短時間であるが情報共有ができ、情報共有の論点が分かった

### ○3月22日：びわ湖あさがおネット新システムの紹介（69人参加）

びわこメディカルネットと淡海あさがおネット統合について説明会を計画、同日にIDパス説明会を開催し登録ユーザー拡大へ繋げる。

新システム運用について6月1日に一部延期される等、活用されている団体には不都合さを感じた。帳票に関する運用マニュアルについてもアップ方法について再検討の余地あり。

# (才) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

※専門職中心に相談対応

| 相談者 | 相談件数 | 備考                                                                                                                                                                                                     |
|-----|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 専門職 | 11件  | 湖北全体に波及した相談は以下と衛生材料の提供について2件。在宅療養管理指導料上に在宅自己注射管理指導料があり十分な衛生材料を提供するように湖北医師会保健部から医療機関に通知してもらった。他、講師の紹介や研修企画について相談があり対応。病院と地域の見解相違事例については研修の題材に取り上げ、グループワークに活用した。<br><u>未解決課題：「命のボタン」の運用について地域格差や周知不足</u> |
| 一般  | 3件   |                                                                                                                                                                                                        |

死後のペースメーカー除去の取り扱いについては、平成26年に湖北ルールとして取り決めた経過があるが、今回、施設まで周知できていないと指摘があった。長浜市米原市の環境保全課と湖北広域事務センター、医師会で話し合った結果、「こもれび苑利用のご案内」のパンフレットに下記の追加文章を差し込む事になった。在庫が無くなり次第本文に挿入される予定。関連機関へ文章で通知した。



各斎苑のご利用について（ご案内）

各斎苑をご利用いただく際、安全に火葬業務を行うため、ペースメーカーの取り扱いについて、次のとおりご案内いたしますので、ご確認ください。

平成29年12月 湖北広域行政事務センター

斎苑ご利用（火葬）の際

ご遺体にペースメーカーが装着されている場合は、事前に取り外して頂くよう、お願いしておりますが、ペースメーカーの取り外しができない場合は、こもれび苑までご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。

## (力) 医療・介護関係者の研修

今年度は、介護職には医療に関する事、医療職には介護に関するテーマで介護職はGWの苦手意識がある事から講義形式で計画・実施。研修日の重複を避け、誰でも閲覧できるように、ホームページにカレンダーを設置した。併せてSNSを立ち上げ最新情報を発信した。

| 介護福祉職対象                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 医療職とケアマネ対象                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 多職種対象                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>4月12日（水）午後 米原市ケアマネ連絡会で事業紹介と併せてペアシェア法で下記をワーク<br/>「伝えたいことがちゃんと伝わっていますか？」（長浜市と同様）<br/><u>参加者 46人</u></p> <p>7月27日（木）17:30～19:00<br/>パーキンソン病について勉強しませんか？橋本DrのQ&amp;A<br/>講師 橋本修先生<br/><u>参加者 57人</u></p> <p>9月29日（金）17:30～19:00<br/>繰り返す肺炎についての考え方 講師 楠井隆先生<br/><u>参加者 47人</u></p> <p>11月16日（木）18:00～19:30<br/>知っていますか？糖尿病の事<br/>講師 臼井晴美先生<br/><u>参加者 16人</u></p> | <p>1月25日（木）16:00～17:30<br/>介護保険制度の変遷と動向<br/>講師 笹山衣理氏<br/>（滋賀県医療福祉推進課）<br/>ケースメゾットの検討<br/>病院医療者とケアマネジャーの見解相違事例から引っかけり部分から論点整理を行い、課題解決でなく「何のために」を導き出す <u>参加者 48人</u></p> <div> <div>コラボ</div> <div>企画</div> <div>効果</div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護サービス事業者協議会に研修委員の選出を依頼</li> <li>介護職のニーズや研修時間帯の調査し、研修委員（2人）とテーマを企画</li> <li><b>参加率2倍にアップ↑</b></li> </ul> | <p>2月15日（木）18:30～20:00<br/>情報共有にICTを活用しましょう・あさがおネット 動画を用いた情報共有・びわ湖メディカルネットでの連携、淡海あさがおネットとの統合に向けての3題をながまいネットで話題提供し情報共有ツールにICT活用を啓発した。<br/><u>参加者 57人</u></p> <p>3月22日（木）17:00～20:15<br/>IDパス取得説明会と同日に新システムびわ湖あさがおネットの説明会開催<br/><u>参加者 69人（内ID取得者34人）</u></p> <p>研修受講者 計340人</p> |





# 長浜米原地域医療支援センター

長浜米原地域...  
77「いいね!」の数  
書き留めておく  
「エンディングノート」  
ことを大切な人に伝えておきましょう。  
「いいね!」済み

長浜米原地域医療支援センター  
約1週間前

死後のペースメーカー取り出しについて  
長浜市・米原市の環境保全課と湖北広域行政事務センターとの話し合いの中で「こもれび苑利用のご案内」パンフレットに通知文章を差し込むことになりました。在庫が無くなり次第本文に挿入されます。関係機関に文章で通知しまし

研修などを企画される際に、日程が重複しないように、お役立てください。

また、研修会などの予定を当センターまでご連絡いただきますと、随時カレンダーに追加します。

## 長浜米原地域医療センター予定

今日 ◀ ▶ 2018年 1月 印刷 週 月 予定リスト

- 広く周知する事・研修日の重複を避ける  
目的で研修予定カレンダーを設置
- SNSでホームページ閲覧を誘導（10月～）
- OHPアクセス数 300～350／毎月

### 湖北圏域看護職連携会議と事例検討会 (15:00~16:00・16:00~17:00)

日時 2018年 1月 15日 (月曜)  
場所 長浜赤十字病院 新館5  
説明 事例検討会(16:00~17:00)  
【対象者】  
退院支援・退院調整に  
【テーマ】  
認知症患者の地域との  
看護師が家族との連携  
【申込〆切】  
平成30年1月5日(金)まで  
セフィロト病院 田淵さん行  
FAX 65-0870

カレンダーに掲載依頼がある研修会だけでも、毎月10件以上、中には内容の相似もある。30年度は湖北地域において、研修企画ワーキンググループを結成し、研修時期や内容、年間計画など協議し、企画委員の負担軽減や研修のスリム化を図りたい。

2月 1日 2 3

# (キ) 地域住民への普及啓発

## 地域医療福祉フォーラム ➤ 360人参加で盛会

共催の長浜ロータリークラブから車両を寄贈頂き  
贈呈式を行いました。

### 地域医療福祉フォーラム2017

入場  
無料

#### 知っていますか？ 在宅医療や介護の事

～最期まで家で暮らしたい～

##### 第1部：基調講演

##### 演題 なんとめでたいご臨終



小笠原内科院長  
(岐阜市)  
小笠原 文雄 先生

小笠原先生は、在宅緩和ケア歴28年。在宅看取り率、約95%以上。「住み慣れた自宅で暮らしたい」という患者さんの希望を叶えるべく一人暮らしの方にも対応されています。「上野千鶴子が聞く 小笠原先生、ひとりで家で死ぬますか？」などの著書やご講演・メディア出演でもご活躍中です。介護が必要になっても、ひとりになっても、最期まで自宅で暮らすためのヒントや覚悟などについてお話しできます。

##### 第2部：「退院です！介護が必要です」

その時、あなたは  
どうしますか？

病院から退院前に行われるカンファレンス（患者・家族・関係者の話し合い）の中で、本人の思いを尊重し、介護者の不安や負担を軽減する為にどうすれば良いかを、「対話劇」を通して「自分事」として、それぞれの立場で考えてみませんか？

● 日 時 平成29年 **10月1日(日)** **13:30~16:30**  
(13時~受付)

● 会 場 浅井文化ホール（大ホール） 長浜市内保町2500番地

● 対象者 一般市民・保健医療福祉関係者など

● 申込先 長浜米原地域医療支援センター  
TEL/FAX 0749-65-2755

● 申込〆切 9月20日まで

※ 全体を通して手話通訳を行います。

※ 福祉用具と介護食の展示を行います。



共催 長浜米原地域医療支援センター・医療福祉を推進する湖北地域協議会  
長浜ロータリークラブ・長浜市・米原市

協力 浅井福祉の会（浅井地区社会福祉協議会）・長浜市認知症キャラバンメイト（お市）  
浅井地域のみなさま



《第1部 基調講演》  
なんとめでたいご臨終

《第2部 対話劇》

「退院です。介護が必要です」その時あなたは？  
会場の皆さんには、他人事を自分事として感じて貰えた  
ようです。ロビーには介護食や福祉用具を展示しました。



平成30年度のテーマは  
「看取りでの経験を語る会」



| 出前講座 | 4月    | 5月   | 6月  | 9月        | 11月 | 12月 | 1月      | 2月     | 3月 | 合計   |
|------|-------|------|-----|-----------|-----|-----|---------|--------|----|------|
| 件数   | 1     | 1    | 1   | 1         | 1   | 1   | 1       | 1      | 0  | 8    |
| 人数   | 19人   | 19人  | 36人 | 56人       | 16人 | 20人 | 7人      | 13人    |    | 186人 |
| 対象   | 介護者の会 | 婦人の会 | 老人会 | 長浜ロータリー会員 | 老人会 | 老人会 | ケアマネジャー | 湖北みみの里 |    |      |

～2月の出前講座では～  
聴覚障がい施設から初めての依頼で、事前準備に支援相談員と打合せを行い、配布資料等に配慮しました。  
在宅医療・介護は障がいの方も含まれるので「分かり易い伝え方・伝わり方」について再認識しました。「何を何処まで？」一度には無理があるので希望があれば、在宅医療のシリーズ化を検討していきます。

平成30年度は  
施設スタッフへの  
アプローチを検討



## 淡海あさがおネットを活用した多職種連携

第13回 **在宅医療カフェ**で在宅医から話題提供 地域住民12人と専門職20人：32人参加  
～離れた場所においてもICTを使って患者さんの状態を情報共有しています～

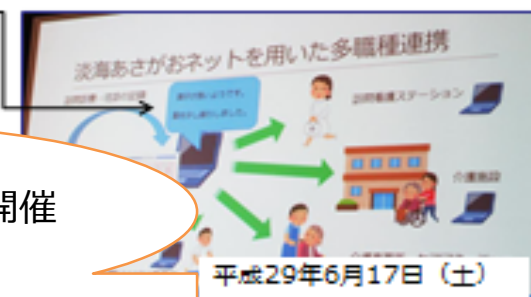
西浅井地域は湖北の中でも最北端に位置し、高齢化と広大な土地に診療所が2ヶ所、保険薬局なし。旧長浜市に比べて医療・介護サービスの格差は大きい。2人医師で西浅井町に暮らす住民の健康と医療を担っている。必然故に多職種との連帯感が強い地域。

都会と異なり、地域では医療・介護に利用できる資源が限られ、各職種が効率よく活動し安心して療養できる環境を作る必要があります。この為には、其々が正確で迅速な情報伝達・情報共有が大切です。ICT技術の活用は地域では大きな手助けになります。  
在宅患者の急変時（看取りも含めて）主治医が不在の場合は協力医での対応を家族に説明し、了解を得ています。

※記事の「やり取り」から療養者の状態が登録チーム全体にオンタイムで共有



在宅医療カフェ  
平成26年開始後13回開催  
湖北地域を一巡



平成29年6月17日（土）

## (第14回) 在宅医療カフェ12月7日(木) 14:00~15:30

会場：神照町づくりセンター

～話題提供～ 湖北歯科医師会 瀧上啓志先生

瀧上歯科医院の訪問歯科診療の実際と摂食嚥下について

参加人数 15人（地域住民3人）

広報や内容に反して参加者は少ない 興味・関心が低い

実演とグループワーク



在宅医療カフェの内容

①構成団体から話題提供 ②専門職と地域住民の話し合いの場

住民が在宅医療を学ぶ機会とし必要性を理解し、必要時に選択できる能力を身につける（厚労省の目標）

まずは「理解・考える」  
を目標に

「今後のカフェの進め方」について

目的は在宅医療の普及啓発（在宅医療が必要になった時の様子がイメージできる）

→地域に出向くスタイルで

対象は代理決定をされる子世代（50～60歳代）や広く一般市民に参加啓発

内容は「エンディングの意思決定など」同内容を繰り返し各地域に情報発信する

ワークショップ形式で「自分事」として考えて貰えるように企画。

※もしバナゲームの手法を使い、敬遠しがちな話題について考え、話し合ってもらおう